

岩国地方史研究

2025年 6月



岡山後楽園鶴鳴館 (岩国からお嫁にいった建物)

第34号

岩国地方史研究会

『岩国地方史研究』 34号目次

(小 論)

藤岡市助と電気鉄道 (5/10)	下麥 誠一郎	1
浮世者 (浮世人) 考	宮田 伊津美	10
山代の近代史 『岡田豊蔵日記』に見る西黒沢村の近代		
第二章 教師として生きる岡田豊蔵		
=臨川尋常小学校時代を考察する=	俵 康恵	13
吉川家と宮庄家の関係について	小笠原 美里	17
山代本郷の知られざる古跡	中村 敏孝	26

(随想)

四国巡礼記	笠井 文雄	29
短歌で綴る活きた証	佐倉 弘之甫	32
高齢者移住報告Ⅱ	酒井 俊夫	37

(会員の広場)

我が原風景本郷	三浦 公代	40
人間の理想は成熟した連携	石兼 弘昭	42
ハナミズキ	難波 文恵	43
絶賛!! 岩国	島津 教恵	44

(その他)

漫画 なっちゃんものがたり	おか なつ	46
巡見後日談 ～「付」と「什」と「府」について～	松籠 俊雄	47
総会開催案内		48
令和6年度活動実績と令和7年度活動方針		49
令和6年度決算書及び令和7年度予算書		50
同補足説明書		52
会則		53
入会案内 (入会申込書・退会届書)		55
編集後記		

=表紙の鉛筆画=当会副会長の俵康恵さんの作品。

岡山後楽園鶴鳴館——岩国からお嫁にいった建物

岡山の後楽園に行くとこの建物「鶴鳴館」に出会える。実はこの建物は明治25年(1892)旧吉川家本邸として現在サンライフ岩国となっている地に建立された。しかし昭和24年(1949)「岡山産業文化大博覧会」開催にあたって岡山市が購入、移築された。

(詳細は本誌14号(資料紹介)「旧吉川家本邸の棟札について、藤重 豊」参照)

岩国地方史研究

34号

令和7年(2025)6月21日発行

編集・発行

岩国地方史研究会

会長 藤重 豊